

新潟焼山 Q & A



Q：新潟焼山って活火山なの？

A：そのとおりじゃ。新潟焼山が昭和49年に噴火したとき、噴石によって3名の登山者が死んでしまう被害を出すなど、非常に活発な火山なんじゃ。



ちなみに気象庁では活火山を「過去1万年以内に噴火したことのある火山」または「現在、噴気活動を行っている火山」としているのじゃ。

Q：火山防災マップに書かれているとおりの災害になるの？

A：火山噴火はとても気まぐれで、火山防災マップに書かれている範囲より、大きくなったり、ずっと小さくなったりすることがあるのじゃ。

江戸時代に入ってからは、マップに書かれた範囲よりずっと小さな噴火を続けておるが、実は大きな噴火を起こす力を隠し持っているんじゃな。それから、噴火してすぐに大災害になることはあまりなく、だんだん噴火が大きくなって、大きな災害になっていくのが普通じゃ。



噴火したからといって、大慌てせずに、正しい情報を聞いて、市役所の指示に従うことが一番だと思うぞ。